

令和4年9月

今治市議会定例会(第4回)

今 治 市

提出案件の概要

1 今議会に提出する案件 17件

(内訳)

補正予算案	1件
条例案	6件
その他の議案	8件
報告	2件

2 補正予算等の概要

今回の補正予算は、コロナ禍の長期化に加え原油価格・物価高騰に直面する事業者への事業継続支援のほか、「市民が真ん中」のまちづくりに向け、市民相談体制の充実とオンライン診療の導入促進など、経済活動の維持と市民生活に寄り添う所要の予算を計上している。

物価高騰等により生じる費用負担の価格転嫁が困難な事業者の事業継続を支援するほか、それらに加えコロナ禍により需要の減少が著しい本市基幹産業の生産維持を図る。

市民生活においては、行政窓口のデジタル化による市民相談体制の充実に加え、医療機関へのオンライン診療導入を促進し、通院時間や移動に伴う負担軽減を図り、受診機会の創出と再診率の向上により、市民の健康維持増進につなげる。

産業と仕事支援に向けては、物価高騰に際し、カーボンニュートラルを目指す設備投資など、企業の課題解決に向けた経営基盤整備の取組を支援するとともに、海事産業を支える希少な人材の確保と育成に向け、高度な技能と経験を持つ技術者の誘致により、本市基幹産業の操業回復を力強く支援する。

また、農業者の生産体制強化や畜産事業者の安定経営への取組、飼料価格高騰への対応のほか、まちなかへの新たな人流を創り出す「せとうちみなとマルシェ」の持続的な発展と、鈍川エリア一体での持続可能な地域観光の再生に向けた新たな取組に加え、島しょ部と中山間地域ならではの魅力ある地域資源を活かした体験型観光プログラムの創出により、近く回復が見込まれる観光需要に対応する取組を支援する。

ひとりひとりが輝く今治の創出に向けては、中学生個々の生活実態に応じた学習のサポート体制の構築にあたり、オンライン学習サービスの試験導入により更なる学力の向上と底上げを目指し、学びの充実を図る。

このほか、防災・減災関連では、県の内示に伴う治山施設等の事業費の補正や、7月に発生した大雨にかかる災害復旧事業費など、所要の予算を計上している。

これらのほか、職員の定年年齢の引上げに関連する条例案や、令和3年度の決算認定にかかる議案などを提出している。

(1) 補正予算額

一般会計	2,375,073千円
------	-------------

(2) 補正後の予算額及び前年同期比

	令和4年度	令和3年度	比較増減	増減率
一般会計	80,767,109千円	78,246,437千円	2,520,672千円	3.2%
特別会計	42,605,100千円	41,402,000千円	1,203,100千円	2.9%
企業会計	17,265,000千円	21,260,551千円	△3,995,551千円	△18.8%
合計	140,637,209千円	140,908,988千円	△271,779千円	△0.2%

令和4年9月定例市議会提出予定案件

補正予算 1 件

		(単位：千円)		
		補正予算額	補正後の額	対前年比
1	令和4年度 今治市一般会計補正予算（第4号）	2,375,073	80,767,109	3.2%
	合 計	2,375,073	140,637,209	-0.2%

条例 6 件

- 1 今治市議会議員及び今治市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例制定について〔選挙管理委員会事務局〕
公職選挙法施行令の一部改正に準じ、選挙運動の公費負担の額を改定しようとするもの
施 行：公布の日
- 2 地方公務員法の改正に伴う関係条例の整備に関する条例制定について〔人事課〕
職員の定年の引上げ等に関して所要の改正を行うもの
 - ・ 職員の定年年齢の引上げ（60歳から65歳）
 - ・ 管理監督職務上限年齢制（役職定年制）の導入
 - ・ 定年前再任用短時間勤務制の導入施 行：令和5年4月1日
- 3 今治市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について〔人事課〕
職員が働きながら育児がしやすい環境を整備しようとするもの
 - ・ 育児休業の取得回数制限の緩和（原則1回から2回まで）
 - ・ 非常勤職員の子の出生後8週間以内の育児休業の取得要件の緩和
 - ・ 非常勤職員の子が1歳以降の育児休業の取得の柔軟化施 行：令和4年10月1日
- 4 今治市基金条例の一部を改正する条例制定について〔財政課〕
元気な今治・平林基金を設置しようとするもの
施 行：公布の日
- 5 今治市建築関係手数料条例の一部を改正する条例制定について〔建築課〕
長期優良住宅の普及の促進に関する法律の改正に伴い、新たに長期優良住宅維持保全計画認定申請手数料等を追加しようとするもの
施 行：令和4年10月1日
- 6 今治市障害者の社会参加のための公の施設の使用料の特例に関する条例の一部を改正する条例制定について〔障がい福祉課〕
使用料の特例の範囲を広げようとするもの
施 行：令和5年4月1日

その他の議案 8 件

- 1 令和3年度今治市水道事業決算の認定について〔水道総務課〕
地方公営企業法第30条第4項の規定により、監査委員の意見をつけて認定に付するもの
- 2 令和3年度今治市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について〔水道総務課〕
地方公営企業法第32条第2項の規定により、令和3年度今治市水道事業会計未処分利益を処分するもの
- 3 令和3年度今治市簡易水道事業決算の認定について〔水道総務課〕
地方公営企業法第30条第4項の規定により、監査委員の意見をつけて認定に付するもの
- 4 令和3年度今治市工業用水道事業決算の認定について〔水道総務課〕
地方公営企業法第30条第4項の規定により、監査委員の意見をつけて認定に付するもの
- 5 令和3年度今治市工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分について〔水道総務課〕
地方公営企業法第32条第2項の規定により、令和3年度今治市工業用水道事業会計未処分利益を処分するもの
- 6 令和3年度今治市公共下水道事業決算の認定について〔下水道業務課〕
地方公営企業法第30条第4項の規定により、監査委員の意見をつけて認定に付するもの
- 7 令和3年度今治市公共下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について〔下水道業務課〕
地方公営企業法第32条第2項の規定により、令和3年度今治市公共下水道事業会計未処分利益を処分するもの
- 8 専決処分について
地方自治法第179条第1項の規定に基づき専決処分し、議会に報告し、承認を求めるもの
 - (1) 令和4年度今治市一般会計補正予算(第3号)(令和4年8月17日専決処分)〔財政課〕
新型コロナウイルス感染症の急激な感染拡大の状況を踏まえ、容体の悪化した自宅療養者等への往診等医療支援の対策を講じるため、必要な経費について補正予算を編成し、専決処分を行ったもの

補正予算額 18,000千円
 - 1) 新型コロナウイルス感染症自宅療養者等への医療支援事業〔健康推進課〕 18,000千円
(財源: 国10,800千円)

新型コロナウイルス感染症の重症化予防のため、容体の悪化した自宅療養者等の連絡を受け付けるコールセンターの設置、診療が必要と判断された方への往診に加え、医療機関と自宅等間の搬送にかかる体制を確保しようとするもの

対象者 新型コロナウイルス感染症で自宅や施設等で療養している方 約1,500人
事業内容 コールセンターの設置
医師等による往診又は訪問診療
療養者等の自宅(入所施設含む)と医療機関間の搬送
事業期間 令和4年12月31日まで

報告 2 件

1 専決処分について

地方自治法第180条第1項の規定に基づき専決処分し、議会に報告するもの

(1) 損害賠償額の決定及び和解について（令和4年7月4日専決処分）〔資源リサイクル課〕

令和3年12月2日、本市職員の公用車が市道高地矢田線の交差点を右折しようとしたところ、前方より直進してきた幼児専用乗用自動車（ミニバン）が急停車し、当該自動車に同乗していた相手方が転倒し負傷した。

損害賠償額（支払額）123,320円

(2) 損害賠償額の決定及び和解について（令和4年8月4日専決処分）〔環境政策課〕

令和4年6月24日、本市職員が大谷墓地4区域内において草刈機を使用し除草作業を行っていたところ小石が飛散し、市道大谷墓地2号線に停車していた相手方所有の乗用自動車を破損した。

損害賠償額（支払額）57,900円

2 公営企業資金不足比率について〔財政課〕

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第1項の規定により、令和3年度決算に係る公営企業（法適）の資金不足比率について、監査委員の意見をつけて報告するもの

令和4年9月定例市議会提案主要事業

◎印は新規施策 ○印は拡充施策

〔一般会計〕		2,375,073千円	(単位：千円) 特定財源	
I 新型コロナウイルス感染症対策の強化		497,800千円		
<感染拡大防止・セーフティネット機能の強化>				
○ 1	新型コロナウイルス感染症予防接種費〔健康推進課〕	267,000	国10/10	267,000
<p>新型コロナウイルスのオミクロン株に対応した改良型ワクチンの接種開始が見込まれることから、当初予算計上額との不足分について追加計上しようとするもの</p> <p>対象者 2回目ワクチン接種済の者 約123,000人 経費内訳 医療機関への接種委託 接種体制維持調整費（医師等派遣、会場運営費等）ほか</p>				
<ウィズコロナ対策と地域経済の立て直し>				
2	緊急雇用維持助成金〔産業振興課〕	15,000	国 臨時交付金	5,000
<p>国の雇用調整助成金への上乗せ助成</p> <p>コロナ禍収束を見据え計上した当初予算（6か月分）に対する不足分を追加計上しようとするもの 助成額 休業手当額の1/20（1年度一事業所あたりの上限1,000千円） 事業費 R4見込 24,000千円（当初予算計上済額 9,000千円）</p>				
◎ 3	コロナ禍での原油価格・物価高騰対応	215,800		
(1)	トラック輸送燃料費高騰対応事業費補助金〔産業振興課〕	38,800	国 臨時交付金	23,200
<p>コロナ禍の原油価格高騰による影響を受けているトラック運送事業者に対し、燃料費の一部を助成することにより事業継続を支援しようとするもの</p> <p>実施主体 今治地区トラック協会 助成内容 普通車1台当たり30,000円（1,240台） 小型車1台当たり15,000円（100台） 事業費 補助金38,700千円 事務費100千円</p>				
(2)	肥料価格高騰対応事業費補助金〔農林水産課〕	12,000	国 臨時交付金	7,200
<p>コロナ禍における肥料価格高騰の影響を大きく受ける農業者に対し、高騰分の一部を助成することにより事業継続を支援しようとするもの</p> <p>実施主体 市内農業者の組織する団体等 助成内容 化学肥料の2割低減の取組を行う農業者に対し、肥料コスト上昇分の1割を助成（肥料コスト上昇分に対し国7/10、市1/10を補填）</p>				
(3)	水産業燃料費高騰対応事業費補助金〔農林水産課〕	48,000	国 臨時交付金	28,800
<p>コロナ禍での市場価格低迷や燃油価格高騰の影響を受ける漁業経営において、漁業用燃油購入費の一部を支援することにより、漁業経営の安定化を図ろうとするもの</p> <p>対象者 市内の県漁業協同組合各支所に属し、漁業を本業として営んでいることを支所が認める漁業者 助成内容 漁船1隻当たり 50,000円 事業費 960隻×50,000円</p>				

(4) 今治タオル原材料費高騰対応事業費補助金 [産業振興課]	107,000	国 臨時交付金	64,200
<p>コロナ禍による贈答用需要等の減少に加え、原材料価格高騰の影響を受けているタオル関連事業者に対し、原材料等購入費の一部を助成することにより事業継続を支援しタオル産地の生産維持を図ろうとするもの</p> <p>対象者 市内に本社または工場を有する以下の事業者 (1) タオルメーカー 100社 (2) 繊維染色事業者 7社</p> <p>助成内容 影響額の1/2 (上限1,000千円)</p>			
(5) 宿泊事業者燃料費高騰対応事業費補助金 [観光課]	10,000	国 臨時交付金	6,000
<p>コロナ禍における燃料高騰の影響を大きく受ける宿泊事業者に対し、高騰分の一部を助成することにより事業継続を支援しようとするもの</p> <p>対象者 旅館業法に規定する「旅館・ホテル・簡易宿所」の許可を受けた施設を運営する市内事業者</p> <p>助成内容 1事業者当たり 収容人数×@3,000円 (上限1,000千円)</p>			

II 「市民が真ん中」のまちづくり 103,939千円

◎ 4 元気な今治・平林基金積立金 [財政課]	103,939	寄附金	103,939
<p>元気な今治・平林基金の創設によるもの 基金の目的) 今治市が将来にわたり活力のあるまちとして存続し続けるための事業の資金に充てる</p>			

III デジタル化の加速・スマートシティ今治の推進 26,800千円

◎ 5 本庁・支所間オンライン相談機能整備事業 [未来デジタル課]	9,000	国 臨時交付金	5,400
<p>支所と本庁担当課にオンライン相談窓口を設置し、市民が利用しやすい環境を整えることで利便性向上を図るもの</p> <p>設置箇所 11支所・本庁14課 経費内訳 ソフトウェア使用料 専用端末・ディスプレイ・書画カメラ等 支所相談ブース</p>			
◎ 6 オンライン診療導入事業費補助金 [健康推進課]	17,800	国 臨時交付金	10,600
<p>通院等に係る市民負担の軽減と利便性向上を図るため、市内の医療機関がオンライン診療を導入する際の初期費用について助成しようとするもの</p> <p>助成内容 1か所当たり445,000円 ・システム導入初期費用 ・現地サポート2回分 (患者への使い方支援)</p> <p>対象施設 40施設 (6月に実施したアンケート結果に基づく)</p>			

IV 瀬戸内クロスポイント構想の実現 194,396千円

(経済の新しい成長とi.i.imabari!のパワーアップ)

<産業と仕事支援>

◎ 7 緊急経済対策特別支援資金利子補給金 [産業振興課] 26,000 国 臨時交付金 26,000

コロナ禍における原油価格高騰の影響を受けている市内中小企業者等を支援するため、県が実施する「緊急経済対策特別支援資金（原油高騰等対策枠）」を利用する者に対し、融資を行った日以降生じる利子の一部について3年間分の利子補給を行うとするもの

実施主体 「緊急経済対策特別支援資金（原油高騰等対策枠）」を利用する者
 事業内容 利子補給0.5%（実質借入利率1.5% →1.0%）
 補給期間 3年間（融資を行った日から起算）

(1) 緊急経済対策特別支援資金利子補給金補助金 6,000
 R4年度分

(2) 新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金積立金 20,000
 R5年度以降分

<債務負担行為予算> (R4年度-R7年度)

○ 8 サステナブル・リカバリー設備投資支援事業（第2弾課題解決支援事業） [産業振興課] 72,396 国 臨時交付金 35,000

原油価格・物価高騰に直面する地域の経済・雇用の継続と強化を図るため、省エネ設備への更新等の課題解決に資する設備投資を行う市内企業の取組を支援しようとするもの

対象枠	①CN, DX, SDGs	②生産基盤の強化
地域牽引枠 (大企業)	1/2 上限200万円	—
中小企業枠 (個人事業主・団体含)	2/3 上限200万円	2/3 上限200万円

経費内訳 補助金70,000千円、委員報酬等その他事務費2,396千円
 事業期間 令和5年12月まで

<繰越明許費72,195千円>

◎ 9 高度海事人材確保支援事業費補助金 [産業振興課] 7,500 国 臨時交付金 4,500

高度な技能と経験を持つ市外の技術者が、市内の海事産業関連企業に転職または再就職する際に補助金を交付することで、即戦力となる技術者の確保と市内の海事産業関連企業の更なる技術向上を支援しようとするもの

対象者 R4.10.1以降に正社員として雇用された者
 船舶管理、設計、溶接等の現業、船員、DX・GX人材などで、5年以上の実務経験かつ職長等の経歴を有し、即戦力として期待される者
 助成額 500千円×15人

<農林水産業の支援>

10 野菜・花き等産地供給力強化支援事業費補助金 [農林水産課] 11,563 県 事業費×1/3 7,709

県主要品目の野菜・花き等産地の生産基盤強化の取組を支援し、供給力の強化を図ろうとするもの

◎ 事業主体 越智今治農業協同組合（受益戸数6戸）
 事業内容 里芋自走式収穫機3台、里芋定植機1台、きゅうりハウス3件
 事業費 29,535千円
 助成額 11,563千円（県7,709千円、市3,854千円）

11 未来型果樹産地強化支援事業費補助金【農林水産課】	7,375	県 事業費×1/3	4,917
<p>未来型果樹園を核とした産地の強化を図るため、豪雨災害からの復興、生産基盤の強化、商品力向上の取組を支援しようとするもの</p>			
◎	<p>事業主体 越智今治農業協同組合（受益戸数4戸） 事業内容 柑橘ハウス整備（愛媛果試第28号）3か所 灌水設備整備 1か所 事業費 17,280千円 助成額 7,375千円（県4,917千円、市2,458千円）</p>		
12 普及組織先導型革新的技術導入事業費補助金【農林水産課】	281		
<p>革新的な技術等を取り込み、生産性向上に取り組む農業者に対し、施設・機械の整備等を支援しようとするもの ※県補助（事業費×1/3、事業限度額15,000千円）にかかる追加助成</p>			
◎	<p>事業主体 越智 信太郎 事業内容 ナスの複合環境制御による安定生産の実証 プラントアクア散水装置、給水側機器 事業費 1,732千円 補助率 1/6 助成額 281千円</p>		
◎ 13 傾斜園地作業効率化モデル整備事業費補助金【農林水産課】	1,686	県 事業費×1/2	1,686
<p>将来を見据えた柑橘産業の強化を図るため、機械化を可能とする園地の緩傾斜化など労働生産性の高いモデル園地の整備に向けた取組を支援しようとするもの</p>			
	<p>事業主体 越智今治農業協同組合 事業内容 労働生産性向上のための急傾斜園地の緩傾斜化（上浦町盛の休園地） 土工A=815㎡、擁壁工L=50m 事業費 3,373千円 助成額 1,686千円</p>		
◎ 14 新規就農者育成総合対策事業費補助金【農林水産課】	31,203	県④ 事業費×3/4	31,203
<p>農業の担い手を確保・育成するため、就農後の経営発展のために機械・施設等を導入する認定新規就農者を支援しようとするもの 対象者 認定新規就農者（就農時49歳以下） 補助率 県3/4（補助対象事業費上限10,000千円）</p>			
(1)	<p>事業主体 浅野 奈緒美 事業内容 トラクター一式、マルチ被覆機一式 事業費 4,219千円 助成額 3,162千円（国2,108千円 県1,054千円）</p>		
(2)	<p>事業主体 丹那 欣仁 事業内容 キウイ棚一式 事業費 4,895千円 助成額 3,669千円（国2,446千円 県1,223千円）</p>		
(3)	<p>事業主体 永井 博昭・真奈美 事業内容 柑橘用簡易選別機一式 事業費 8,000千円 助成額 5,625千円（国3,750千円 県1,875千円）</p>		
(4)	<p>事業主体 佐藤 真弓 事業内容 選果機一式、ぶどうハウス改良一式、防除用機械一式 事業費 5,000千円 助成額 3,750千円（国2,500千円 県1,250千円）</p>		

- (5) 事業主体 菅 洋輝
 事業内容 簡易ハウス一式、選果機一式、果樹栽培管理用具一式
 事業費 6,000千円
 助成額 3,747千円 (国2,498千円 県1,249千円)
- (6) 事業主体 金田 道明
 事業内容 簡易ハウス一式
 事業費 5,000千円
 助成額 3,750千円 (国2,500千円 県1,250千円)
- (7) 事業主体 越智 圭太
 事業内容 ハウス一式
 事業費 10,000千円
 助成額 7,500千円 (国5,000千円 県2,500千円)

◎ 15 畜産新技術等導入及び飼料価格高騰対応支援事業 [農林水産課]

11,539

- (1) 畜産新技術等導入支援事業費補助金 39 県 事業費×1/2 39
 畜産業の生産基盤強化のため、担い手が将来にわたり安定経営を持続できる産地づくりに向け、新技術の導入に必要な施設改修や新技術等の試験導入に取り組む協議会を支援しようとするもの
 事業主体 越智今治畜産クラスター協議会
 事業内容 肉用牛肥育雌牛の発情行動に起因する経済被害軽減策ホルモン抑制剤「ポプリバ」の導入
 事業費 78,022円
 助成額 39,000円
- (2) 飼料価格高騰対応事業費補助金 11,500 国 臨時交付金 6,900
 コロナ禍における飼料価格高騰の影響を大きく受ける畜産事業者に対し、高騰分の一部を助成することにより事業継続を支援しようとするもの
 実施主体 市内の畜産事業者 29者
 助成内容 飼育する種類毎に、頭羽数に応じ補助(上限1,000千円)
 肉用牛 4,000円/頭 豚 500円/頭
 乳用牛 11,000円/頭 鶏 20円/羽

<i. i. imabari!のパワーアップ>

◎ 16 せとうちみなとマルシェ誘客促進事業 [観光課]

13,000

国 臨時交付金 7,800

せとうちみなとマルシェの開催に合わせ、出店店舗で利用できるプレミアム付クーポン券を発行し誘客促進を図るとともに、効果的な広告宣伝の実施によりリピート需要を促し、まちなかへの人流による消費喚起と持続可能なイベントの発展につなげようとするもの

プレミアム付クーポン概要

- 販売価格 1セット1,000円 (500円券×3枚 プレミアム率50%)
 発行総額 15,000千円 (1,500円×10,000セット)
 販売・利用期間 イベント開催日 (R4年11月からR5年2月の第2第4日曜)
 利用店舗 せとうちみなとマルシェ出店店舗 (賛同店舗)
 経費内訳 クーポン取扱手数料、印刷製本費、広告宣伝費など

17 修学旅行宿泊誘致促進事業【観光課】	10,000	国 臨時交付金	6,000
<p>コロナ禍で増加した都市部からの修学旅行の受け入れを拡大し、地域経済の回復を図るため修学旅行の誘致と独自のおもてなしに取り組む事業者を支援しようとするもの</p>			
◎ (1) 修学旅行宿泊誘致促進事業委託	4,000		
<p>旅行会社（修学旅行営業担当者）を対象とした旅行者向けのモニターツアー 参加人数 40名（20名×2回） 実施日程 2泊3日 実施内容 サイクリング、急流観潮船等のアクティビティを体験</p>			
○ (2) 修学旅行宿泊誘致促進事業費補助金	6,000		
<p>当初予算分を上回る申請に対応するため、不足分について追加計上するもの 事業費 R4見込 21,000千円（当初予算計上済額 15,000千円）</p>			
◎ 18 鈍川温泉“ゆ”ノバージョン推進事業費補助金【観光課】	1,853	国 臨時交付金	1,100
<p>コロナ禍において、「地域観光の再生」に地域一体で取り組む団体を支援することにより、地域単位での観光客の回復と魅力ある持続可能な観光地づくりを促進しようとするもの</p>			
<p>事業主体 鈍川温泉組合（愛媛県「地域観光再生支援事業」採択事業者） 補助要件 地域が一体となった地域観光の再生に寄与する事業 観光戦略の策定や共有施設の設置改修等 対象経費 地域観光の再生に寄与する新たな取組に係る経費 助成額 愛媛県が承認した補助対象経費から県補助金（補助対象経費の2/3）、事業者負担金（補助対象経費の1/10）を差し引いた額 （補助対象経費に対する負担割合：県20/30 市7/30 事業者3/30）</p>			
V 島と海と陸をつなぐ魅力あるまちづくり		3,000千円	
<地域コミュニティの活性化>			
◎ 19 うみ・やま・しま今治体験型観光プログラム創出事業費補助金	3,000	国 臨時交付金	1,800
[しまなみ振興課]			
<p>島しょ部、中山間地域ならではの体験型観光資源の磨き上げにより、更なる観光誘客と市内滞在時間の拡大を図るため、魅力ある体験型観光プログラム創出に向けた取組を支援しようとするもの</p>			
<p>事業主体 市内に主たる事務所又は活動拠点を有する団体、法人又は個人 対象経費 体験型観光プログラムの創出や磨き上げに要する備品購入費、消耗品費並びにPRに要する広告掲載費等 対象地域 支所地域 補助率 2/3（上限500千円）</p>			
VI ひとりひとりが輝く今治の創出		94,628千円	
<学びの充実・教育大綱の推進>			
◎ 20 オンライン学習環境整備モデル事業【学校教育課】	476		
<p>中学校における学力の底上げと確かな進路保障を目指し、オンライン学習サービスの全中学校への導入に向けた実証研究を行おうとするもの</p>			
<p>対象校 桜井中学校・朝倉中学校・大島中学校 対象生徒 144人（2年生） 経費内訳 オンライン学習サービス使用料</p>			

◎ 21 「子どもたちの安全と健康を見守る」寄附金活用事業	19,686	寄附金	19,395
故 菅 志乃氏の寄附金活用事業 (30,000千円)			
		※寄附金総額	30,000
(1) 「児童生徒の命を守る」AEDの全校配備 (各校2台目)	10,605 ※当初予算計上済	当初予算充当	10,605
[教育大綱推進課]		9月補正充当	19,395

(2) 「子どもたちと共に、時を刻む」モニュメント時計の設置 3,000
 [教育大綱推進課]
 清水小学校 (学校医として勤務) 1基
 大三島小学校 (母校) 1基
 (別途 除幕式実施委託料 291千円)

(3) 「保健室の充実」に向けた耳鏡・鼻鏡の不足校への設置 16,395
 及び保健医療器具等の全校配備 [学校教育課]

寄附金の使途	小学校		中学校		合 計	
	校数	金額(千円)	校数	金額(千円)	校数	金額(千円)
(1)児童生徒の命を守る						
AED	26	6,893	14	3,712	40	10,605 ※当初予算計上済
(2)子どもたちと共に、時を刻む						
モニュメント時計	2	3,000			2	3,000
(3)保健室の充実						
鼻鏡	9	2,817	3	138	12	2,955
耳鏡	14	1,518	2	43	16	1,561
保健医療器具	26	7,020	14	3,780	40	10,800
体組成計	26	701	14	378	40	1,079
合 計		21,949		8,051		30,000

22 施設整備費 [教育大綱推進課]	60,484	国1/3 市債	8,371 42,700
--------------------	--------	------------	-----------------

- ◎ 乃乃小学校校舎改修事業
 工事内容
 西校舎 屋上防水改修、外壁改修、トイレ洋式化、照明LED化、建具改修、換気扇取替
 屋内運動場 天井照明LED化、バリアフリースイッチ設置、非構造部材耐震化
 外構その他 ブロック塀安全対策工、埋設ガス管耐震化
 全体事業費 150,500千円
 事業期間 令和4年度ー令和5年度

<債務負担行為予算>90,300千円 (R4年度ーR5年度)

<介護基盤の充実>

23 認知症高齢者グループホーム等防災改修等事業費補助金 [介護保険課]	13,982	国10/10	13,982
--------------------------------------	--------	--------	--------

- ◎ (1) 事業主体 医療法人 平成会 (ほっとやまうち)
 事業内容 エレベーター改修による避難経路確保
 助成額 6,252千円
- ◎ (2) 事業主体 株式会社 シルバーケアサービス (ふれあいの家ひまわり)
 事業内容 段差の解消 (談話室等改修) による避難経路の確保
 助成額 7,730千円

◎ 24 農業用施設管理費 [農業土木課] 4,900

西瀬戸自動車道に架かる跨道橋の老朽化に伴う撤去手法の検討に関する事業を委託しようとするもの

対象施設 甘崎跨道橋、第二瀬戸跨道橋
 相手方 本州四国連絡高速道路(株)しまなみ今治管理センター
 事業期間 令和4年度・令和5年度
 事業費 25,509千円(うち経費の一部を本四高速が負担)
 R4 8,892千円
 R5 16,617千円

<債務負担行為予算>7,100千円(R4年度-R5年度)

25 県単治山事業費 [農林水産課] 9,000 県1/2 4,250
 内示見込に伴う事業費の補正 市債 4,700

県単治山施設整備工事
 菊間町浜 L=9.0m A=139.0m²

◎ 26 空家等対策事業費 [建築課] 3,400

老朽危険空家除却工事
 行政代執行により老朽危険空家の除却を行うもの

27 県単がけ崩れ防災対策事業費 [道路課] 12,000 県3/5 7,200
 内示見込に伴う事業費の補正 分担金 2,400

県単がけ崩れ防災対策工事
 菊間町池原 L=12.5m

28 治水施設整備事業費 [農業土木課] 23,400 市債 23,400
 工法の見直し等による事業費の増額

有津屋樋門整備事業
 事業期間 令和4年度-令和6年度

事業費 千円

	R4	R5	R6	合計	工期
①当初	56,300	84,500		140,800	R4-R5
②見直し後	79,700	0	119,600	199,300	R4-R6
補正額	23,400	▲84,500	119,600	58,500	

<債務負担行為予算>119,600千円(R4年度-R6年度)
 補正前 84,500千円(R4年度-R5年度)

29 水防活動費 [防災危機管理課] 34,350

7月8日、9日、19日の大雨にかかる水防活動費
 応急処置委託料 林道金山線(朝倉)など97か所

30	災害復旧事業費〔農業土木課〕	19,086	県④	9,125
	7月8日、9日の大雨にかかる災害復旧事業費		市債	7,500
			分担金	200
(1)	市単独農業用施設災害復旧事業	4,150		
	矢田大坪A線農道（今治）など8か所			
(2)	農業用施設災害復旧事業	12,876		
	菊間中川竹ノ谷1号線農道（菊間）など2か所			
(3)	農地災害復旧事業	2,060		
	阿方井手農地（今治）			
その他		1,348,374千円		
31	精算返納金〔こども未来課〕	7,933		
	国庫補助金精算返納金（過年度分）			
	令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金の額の確定に伴う返納金			
32	財政調整基金積立金〔財政課〕	1,340,441		
	令和4年度普通交付税のうち過大交付分を財政調整基金に積み立てようとするもの			

各 会 計 別 予 算 額

(単位:千円)

会計名	年 度	令和4年度			令和3年度			増減額 (C)=(A)-(B)	増減率(%) (C)/(B)	備 考
		補正前	9月補正額	合計(A)	補正前	9月補正額	合計(B)			
一般会計		78,392,036	2,375,073	80,767,109	77,472,200	774,237	78,246,437	2,520,672	3.2	
特別会計		42,605,100	0	42,605,100	41,402,000	0	41,402,000	1,203,100	2.9	
用地取得		1,000	0	1,000	36,200	0	36,200	△ 35,200	△ 97.2	
墓園事業		47,600	0	47,600	40,000	0	40,000	7,600	19.0	
船舶交通		237,700	0	237,700	268,300	0	268,300	△ 30,600	△ 11.4	
港湾事業		1,071,000	0	1,071,000	388,000	0	388,000	683,000	176.0	
鉱泉供給事業		9,200	0	9,200	13,000	0	13,000	△ 3,800	△ 29.2	
小規模下水道		1,049,000	0	1,049,000	1,048,500	0	1,048,500	500	0.0	
駐車場		5,600	0	5,600	11,000	0	11,000	△ 5,400	△ 49.1	
国民健康保険		17,941,000	0	17,941,000	17,746,000	0	17,746,000	195,000	1.1	
後期高齢者医療		2,790,000	0	2,790,000	2,516,000	0	2,516,000	274,000	10.9	
介護保険		19,453,000	0	19,453,000	19,335,000	0	19,335,000	118,000	0.6	
計		120,997,136	2,375,073	123,372,209	118,874,200	774,237	119,648,437	3,723,772	3.1	
企業会計		17,265,000	0	17,265,000	21,260,551	0	21,260,551	△ 3,995,551	△ 18.8	
水道事業会計		6,804,000	0	6,804,000	11,453,000	0	11,453,000	△ 4,649,000	△ 40.6	
簡易水道事業会計		189,000	0	189,000	137,500	0	137,500	51,500	37.5	
工業用水道事業会計		335,000	0	335,000	75,051	0	75,051	259,949	346.4	
公共下水道事業会計		9,937,000	0	9,937,000	9,595,000	0	9,595,000	342,000	3.6	
合 計		138,262,136	2,375,073	140,637,209	140,134,751	774,237	140,908,988	△ 271,779	△ 0.2	

令和4年第4回今治市議会定例会会議日程

月	日	曜	区 分	日 程
9	2	金	本会議 委員会	議案説明 委員会審査（広報広聴特別委員会）
	3	土	休会	
	4	日	休会	
	5	月	休会	
	6	火	本会議	代表質問、質疑
	7	水	本会議	一般質問
	8	木	本会議	一般質問
	9	金	委員会	委員会審査（総務委員会）
	10	土	休会	
	11	日	休会	
	12	月	委員会	委員会審査（教育厚生委員会）
	13	火	委員会	委員会審査（産業環境委員会）
	14	水	委員会	委員会審査（建設水道委員会）
	15	木	委員会	委員会審査（広報広聴・地方創生・スポーツ振興特別委員会）
	16	金	休会	
	17	土	休会	
	18	日	休会	
	19	月	休会	
	20	火	休会	
	21	水	本会議	委員長報告、質疑、討論、表決

会期20日間 { 本会議 5日
委員会 6日（本会議と重複1日）
休 会 10日